

平成16年度事業報告書(案)

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

はじめに

1. 建設業の現状と対策

我が国経済は長期低迷から徐々に脱出、IT関連分野における調整の動きを伴いつつも、回復基調に入っている。内閣府月例経済報告や日銀短観では、設備投資が製造業を中心に増加傾向にあり、個人消費は横ばい、雇用情勢については改善の兆しが見えている。一方、公共投資は依然として減少傾向にあり、民間投資も一部の地域を除いてマイナス基調が続いている。

建設産業にとっては依然として厳しい状況であり、建設業者数と建設投資のバランスが崩れ、市場の大きな構造変化の中、受注の減少・利益率の低下など経営環境悪化が進んでいる。首都圏においては、他地区に比べ受注は多いが単価が低く、収支バランスを取るのに苦慮する状況となっている。

国土交通省の建設産業施策において、平成14年度に「建設業の再生に向けた基本方針」が策定され建設業界の構造改革推進を図るための各種施策が展開されている。平成16年6月に新たに「建設産業構造改善プログラム2004」が策定され今後3年間で公正・透明で競争性の高い市場を目指すプログラムが展開されている。不良・不適格業者の排除の徹底、建設生産システムにおける合理化の推進、生産性の向上、優秀な人材の確保・育成と雇用労働条件の改善を掲げ特に元請下請取引の適正化に向け、建設業者団体が自主的な取組みを強化するとともに行政においても指導を徹底している。「下請代金支払状況等実態調査」および「専門工事業下請取引実態調査」によれば、依然として下請契約において書面による契約が行われていない例が多く、元請業者による「指値」が横行しており、行政による、さらなる指導徹底が求められている。

関東地方整備局において、関東地方建設産業再生協議会による「建設産業緊急支援プログラム」や「新事業進出セミナー」さらに「建設業再生アドバイザー制度」の拡充による各種施策が打ち出されており、官民一体となった建設産業構造改善の取組みが図られている。

2. 関東建専連の事業活動について

建専連事業活動の全国展開に基づき、平成15年6月10日に建設産業専門団体関東地区連合会(関東建専連)が発足した。関東建専連として2年目に入り、依然として建設産業の厳しい状況下における建設専門業の抱えている諸課題に積極的な働きかけが求められている。向井会長・金子副会長・青木副会長を中心に関東ブロックとしての積極的な活動のため、会則の一部を改定するととも

に、今後の活動方針を策定した。

平成 16 年 7 月 22 日の定時総会、年間 5 回の理事会、本年度新たに発足した構造改善委員会・労働安全委員会の開催により関東地区の建設専門業の諸課題について、論議を重ねた。関東地方整備局との意見交換会は 7 月と 12 月に意見交換会を開催した。建設専門業が抱える問題を提起するとともに、行政とのパイプを太くしつつ将来に向けた建設産業構造改善等について論議した。また、本年度から個別団体ごとのヒアリングも開始し、13 団体が関東整備局建政部幹部と話し合いがもたれた。さらに関東地方整備局セミナー・建専連セミナー参加、関東地方再生協議会参加、建専連全国大会参加等積極的な活動を展開した。

関東建専連は首都圏を包括するブロックであり、全国のブロック組織の要である。全国の牽引車としての役割・使命を自覚しつつ積極的な役割が期待されている。厳しい環境の中、建設専門業が団結しつつ改革の旗手としての誇りを持ち、建設専門業界の発展に寄与すべく活動を行った。

庶務事項

1. 会員団体の数

	平成 15 年度 末	平成 16 年度 末
正会員	27 団体	25 団体
特別会員	1 団体	1 団体

(注)平成 17 年 3 月 31 日現在の会員団体名簿は、末尾掲載資料の通りである。

2. 総会・理事会

会議の種類	日時・場所	主な議題
第 2 回定時総会	平成 16 年 7 月 22 日 関東地方整備局会議室	平成 15 年度事業報告承認の件 平成 15 年度決算承認の件 関東建専連会則改定案審議の件 平成 16 年度事業計画案審議の件 平成 16 年度収支予算案審議の件
第 1 回理事会	平成 16 年 5 月 11 日 振興基金会議室	平成 15 年度事業報告及び決算について 平成 16 年度事業計画・予算・会則の一部変更について 関東地方整備局との意見交換会について

第2回理事会	平成16年6月21日 振興基金会議室	委員会活動について 関東建専連ホームページについて 平成16年度通常総会について 関東地方整備局との意見交換会について 委員会活動について
第3回理事会	平成16年9月15日 振興基金会議室	平成16年度関東建専連業務予定 建専連全国大会について 意見交換会について 関東建専連アクションプログラム
第4回理事会	平成16年11月15日 振興基金会議室	意見交換会（地方整備局・個別団体 ヒアリング・全建）について 意見交換会テーマ決定
第5回理事会	平成17年2月21日 振興基金会議室	平成16年度事業報告について 平成16年度決算見込みについて 平成17年度事業計画について 平成17年度役員改選について

実施事業

1. 関東建専連 事業委員会活動

構造改善委員会と労働安全委員会を立ち上げ、建設専門業の諸課題の改善に向けた調査研究・立案および調整のための活動を行った。

委員会名	日時・場所	主な議題
第1回構造改善委員会	平成16年9月15日 振興基金会議室	構造改善委員会の活動方針について 建設産業構造改善プログラム2004について
第2回構造改善委員会	平成16年11月15日 振興基金会議室	委員会の目標・役割 各団体の構造改善に関する意見発表 委員会活動テーマの絞込み

第3回構造改善委員会	平成17年2月21日 振興基金会議室	基幹技能者について 関東地方整備局との個別団体ヒアリングについて
第1回労働安全委員会	平成16年11月15日 振興基金会議室	労働安全委員会活動事業について 委員会の目標・役割
第2回労働安全委員会	平成17年2月21日 振興基金会議室	委員会活動方針について 建設業労働安全衛生マネジメントシステムについて

2. 関東地方整備局幹部との意見交換会を開催、建設専門業の抱えている問題解決に向け要望・要請を行い、行政との協調体制のもと建設専門業の発展に寄与すべく活動を積極的に行っている。

会議の種類	日時・場所	主な議題
関東地方整備局幹部との意見交換会 (建専連主催)	平成16年7月22日 関東地方整備局会議室	「施工条件・範囲リスト」(標準モデル)の活用について 基幹技能者の評価・活用並びに伝統技能の伝承について CM方式におけるCMrの権限・責任の明確化・資格制度の創設 特定建設工事共同企業体に係る下請代金債権の保全措置
関東地方整備局幹部との意見交換会 (関東建専連主催)	平成16年12月15日 関東地方整備局会議室	建設業法遵守のための対策について 建設生産システムにおける合理化の推進について ユニットプライス型積算方式導入に伴う諸課題について 建設技能労働者の確保・育成について
関東地方整備局建設部幹部と関東建専連会員団体との	平成16年12月22日 (午前) 平成17年1月18日	日本塗装工業会 全国基礎工業協同組合連合会

個別ヒアリング	(午前)	日本基礎建設協会
	平成 17 年 1 月 18 日	全国クレーン建設業協会
	(午後)	
	平成 17 年 1 月 19 日	全国タイル業協会
	(午前)	日本タイル煉瓦工事工業会
	平成 17 年 1 月 19 日	日本建設躯体工事業団体連合会
	(午後)	
	平成 17 年 1 月 20 日	日本機械土工協会
	(午前)	
	平成 17 年 1 月 21 日	日本左官業組合連合会
	(午後)	
	平成 17 年 1 月 26 日	全国鐵構工業協会
(午後)		
平成 17 年 1 月 27 日	全国道路標識・標示業協会	
(午前)		
平成 17 年 1 月 27 日	全国圧接業協同組合連合会	
(午後)		
平成 17 年 2 月 14 日	全国建設室内工事業協会	
(午後)		

3. 関東地方建設産業再生協議会

関東地方における建設産業関係機関が相互に情報交換を行うことにより、情報の共有化を図るとともに、連携して建設産業の健全な発達を促進することを目的とする。

主催：関東地方整備局

委員：国交省関東地方整備局、都県、都県建設業協会および関東建専連、振興基金、厚労省東京労働局、経産省関東、農水省関東、環境省関東、雇用能力開発機構

会議の種類	日時・場所	主な議題
第 4 回 関東地方建設産業 再生協議会 (工藤事務局長参加)	平成 16 年 5 月 17 日 関東地方整備局会議室	協議会設置要領の改正について 再生協議会活動方針について 建設業の現状について 新規進出分野の現状について 活用可能な施策の紹介について

		関東地域における建設産業緊急支援プログラムの見直しについて
第5回 関東地方建設産業 再生協議会 (工藤事務局長参加)	平成17年2月23日 関東地方整備局会議室	建設業の新分野進出支援策について 各都県・建設業協会等からの意見・提案等 「企業連携・新分野進出モデル事業」の報告について 関東地域における建設産業支援プログラムについて 建設業動向調査の結果について

4. 建専連主催「全国大会」参加

建専連主催全国大会が平成16年10月7日東京国際フォーラムホールCで開催され、建設専門業の社会的経済的地位向上に向けたアピールを行った。

テーマ：今現場で何が起きているか ～建設専門業の挑戦～

基調講演：大石久和氏「公共事業は悪役なのか」国土学への挑戦
意見公開「パネルディスカッション」

コーディネーター：西山英樹 氏

討論メンバー：大森文彦 氏

：北浦年一 氏

：高宮春夫 氏

：梅田巖 氏

開催にあたり、関東建専連会員団体から多数の参加者を集めた。

5. セミナー及び研修会への協力・参加

セミナー種類	日時・場所	主なテーマ	参加人数
建設産業セミナー (関東地方整備局主催)	平成16年6月18日 栃木県産業技術センター・多目的ホール	これだけは知っておきたい「社長の不況乗り切り策」 経済産業省の中小企業施策 雇用・能力開発機構の新分野進出支援業務等の紹介	50名

建設産業セミナー (関東地方整備局主催)	平成 16 年 10 月 27 日 ホテル プリランテ武蔵野	他産業に学ぶ新分野進出 建設業勝利の方程式	44 名
中小建設業新分野進出セミナー (関東地方整備局・関東地方建設業再生協議会・中小企業基盤整備機構主催)	平成 17 年 2 月 16 日 中小企業基盤整備機構 会議室	時代に生き残る秘訣～戦略的な経営改善の進め方～ 時代に勝ち残る秘訣～新分野進出のための手順と事例～	20 名
建設専門業の経営革新支援研修会 (建専連主催)	平成 17 年 1 月 20 日 虎ノ門パストラル	我が社の経営の現状把握・分析とリスク管理 業際連携による建設工事用の固体高分子型燃料電池を用いた各種電源装置の開発	120 名

6. 関東建専連 広報活動

- (1) 建設専門業に係る情報、資料の収集および提供
- (2) 関東建専連ホームページの開設

ホームページアドレス <http://www.kensenren.or.jp/kanto/>